

資料 7－3

補助 315 号線連絡通路部の換気・観測用
マンホール内の補修について

補助3 15号線連絡通路部の換気・観測用マンホール内の補修について

1. 換気概要

- 1) 空気の吸引は基準値を超過した結果が出た①、②、⑤で同時に行った。
- 2) 空気の吸引は、1つのマンホール内にある3本の管より行った。
- 3) 空気の吸引時は③、④、⑥は解放させ空気が流入するようにした。

2. 換気対象および時間

- 1) 舗装および上部砕石層を対象（ $t=500\text{mm}$ ）にして換気を実施した。
- 2) 換気を5日間連続実施後に、大気測定（24時間）を行った。
[換気5日間と大気測定（24時間）は繰り返し実施]

3. マンホール内の浸水原因

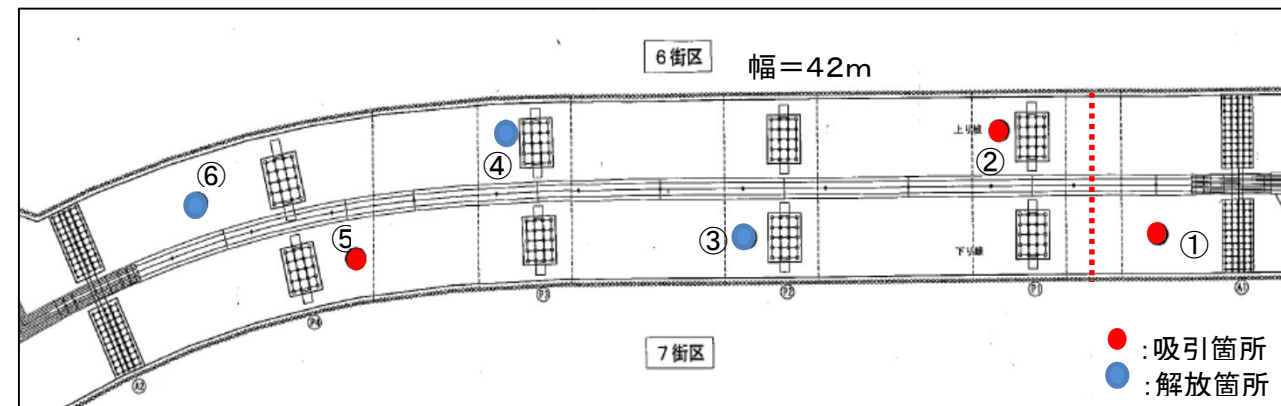
調査の結果、浸水経路として3箇所であることを把握した。

- 1) 採取管からの浸水
- 2) 採取管まわりからの浸水
- 3) 観測用人孔底版と直壁の接合部からの浸水

4. マンホール内の補修工法

- 1) 注入工法、止水テープを基本に平成29年度に実施予定

5. 換気箇所平面図



換気状況写真
(マンホール②)



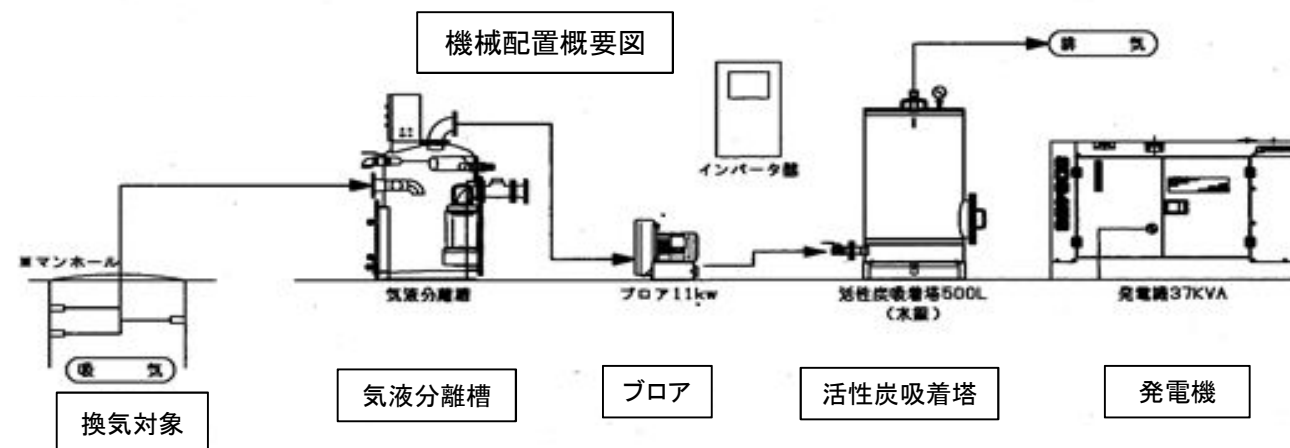
孔内状況写真
(マンホール③)



接合部状況写真(底版と直壁)
(マンホール③)



採取管拡大図
(マンホール③)



換気範囲イメージ図

